

日本子ども学会 学術集会

第14回「子ども学会議」報告

テーマ「子どもとスポーツ新時代」

変革の時代を生き抜くための「非認知能力」とは

日程：2017年 10月21日(土)・22日(日)

会場：IPU 環太平洋大学



Program

1 日目 10月21日(土)



09:00 受付開始

10:00 開会式

10:15 基調講演 1

『ハードルを越える ~マインドセット~』

為末 大 (株式会社侍代表、一般財団法人アスリートソサエティ代表理事)

座長: 渡辺富夫 (岡山県立大学教授)



基調講演

11:30 昼休み

理事会

◎ IPU マーチングバンド部演奏

◎ 学生特別企画・展示

『オリンピック・パラリンピックの歴史と意義』

◎ 三浦雄一郎記念ブース

『オンリーワンを目指して 世界最高齢エベレスト登頂』

12:50 会員総会

13:30 大会長講演

『未来を変える子ども達 -私が身体にこだわるわけ-』

大橋節子 (環太平洋大学学長)

座長: 一色伸夫 (甲南女子大学総合子ども学科教授)



大会長講演

14:10 シンポジウム

『地元を元気にする子どもを育てる -創意工夫の実践活動-』

片岡聡一 (総社市市長)

中塚志津子 (八幡保育園・八幡乳児保育園・浅口はちまん認定こども園統括園長)

山田郁子 (フィンランド乳幼児研究)

徳山順子 (岡山県早島町教育長)

座長: 長谷浩也 (環太平洋大学次世代教育学部部長・教授)

16:10 ポスターセッション (前半・後半各 45 分)

18:10 イブニングセッション (懇親会) / ポスター発表優秀賞表彰式



ポスターセッション

プログラム

2 日目 10月22日(日)



09:30

受付開始

10:00

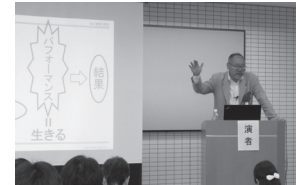
基調講演2

『スポーツを通して子供たちの生き方を考える』

辻 秀一 (株式会社エミネクロススポーツドクター)

座長: 榊原洋一 (お茶の水女子大学名誉教授、学長特別顧問)

同時開催: 健康科学科による身体測定



基調講演

12:00

コミュニケーションランチ

産学共同企画 『桃太郎を育てた豊かな食育

—からだところどころを支える岡山地産地消のススメ—』

協力: 総社市、瀬戸南高校、矢津の里プロジェクト、引両紋、三好野本店、シーワン、IPU 学生フォーチーム

13:40

特別講演

『子どもの心を満たす“声の力・言葉の力” —音読ではなく朗読の深みへ—』

山根基世 (元 NHK アナウンス室長・アナウンサー)

座長: 木下 真 (フリーライター)



特別講演

15:00

ワークショップ 1回目/15:00~15:30 2回目/15:40~16:10

『子ども達のしなやかなからだところどころを育むエクササイズ』

《ダンス表現》小澤尚子 (環太平洋大学体育学部講師)

座長: 高塩純一 (びわこ学園理学療法士)

《姿勢教育》前川真姫 (環太平洋大学体育学部准教授)

座長: 井上高光 (さつき幼稚園前理事長)

《運動遊び》津田幸保 (美作大学准教授)

座長: 小倉晃布 (環太平洋大学次世代教育学部子ども発達学科講師)



ダンス表現

16:15

閉会



展示ブース企画

- IPU マーチングバンド部演奏
- 学生特別企画・展示「オリンピック・パラリンピックの歴史と意義」
- 三浦雄一郎記念ブース「オンリーワンを目指して 世界最高齢エベレスト登頂」
オリンピック金メダル(古賀稔彦) 記念撮影ブース / ANA 全日空制服体験コーナー / 白バイ、パトカー乗車体験 / 総社市子育て王国ブース / 学研ロボットプログラミング教室 / 学研ブラインドサッカーチャレンジ / JR西日本踏切体験コーナー / 岡山市食育パネル展示